

大切な人の命を守る新しい仕組み

周囲の助けも得られる119番通報アプリ



Coaido119

コエイドイチイチキュー

IoT Acceleration
Lab

経済産業省
第3回 IoT Lab Selection
グランプリ

助けて！
ボタン一つで
SOS 発信

同時に
119 番に
通報

資格をもつ
医療有資格者に
通知

AED 設置施設に
自動で
一斉連絡

Coaido119なら、119番通報しながら周囲の助けが得られます

従来のSOS

SOS

Coaido119

SOS

救急現場の「助けて！」が周囲の人に届かない

救急車がくるまでにかかる時間は平均 8.6 分。突然の心停止の場合、何もしなければ命が助かる可能性が毎分約 10% ずつ下がっていきます。

近くにいる救命の有資格者と AED 設置施設に SOS を発信

Coaido119 は、119 番通報をしながら周囲に SOS を発信できる緊急情報共有アプリです。事前登録した医療有資格者や救命講習受講者、AED 設置者等に情報が届き救急車到着までの約 10 分間の救命ボランティアを要請できます。

病院へ行く？救急車を呼ぶ？迷った際の相談窓口、東京消防庁救急相談センター（#7119）など自分が今いる都道府県の相談ダイヤルへも、Coaido119 からワンタッチで連絡できます

#

7

1

1

9

利用登録について

- ・登録・利用は無料です（実名登録制）
- ・SOS 発信者の登録は、どなたでも可能です
- ・SOS 受信者の登録には 医療国家資格や救命講習受講証等の資格証のアップロードが必要です

豊島区での実績



Coaido119 は『豊島区後援プロジェクト』に採択され、豊島区での実証実験を完了し、利用可能エリアを全国に拡大しました。

AppStoreでアプリをダウンロード ※現在iPhone のみ提供中です / ダウンロードは全国可

🔍 コエイド

Coaido119について詳しくは www.coaido119.com/



もし家族が急に倒れて意識を失ったら、あなたはどうしますか？

知っていますか？突然の心停止

交通事故死の18倍もの方が、
突然の心停止で亡くなっています

救急車がくるまでにかかる時間は平均 8.6 分。突然の心停止の場合、何もしなければ命が助かる可能性が毎分約 10% ずつ下がっていきます。その間に、その場に居合わせた方の迅速な対応がなければ多くの場合助かりません。大切な家族、友人が倒れたとき、あなたにもできることがあります。

※心停止：血流がなくなること



救急車の平均到着時間は通報から

約 8.6 分後

心停止後、応急手当がされないと救命率が

毎分約 10% 低下

心停止で倒れた方の社会復帰率

わずか 9%

突然の心停止で亡くなる方の数

1 日約 200 人

※総務省消防庁「救急・救助の現状」より

なぜ CPR(心肺蘇生)が必要な？

倒れていて反応がない人がいたら、心停止かもしれません。心臓の血流が途絶えると、短時間で人は意識を失います。脳・心臓・脊髄などの重要臓器は低酸素に弱く、酸素を運ぶ血流がなくなり、一度壊れると元にはもどりません。救急隊がくるまでの間、絶え間なく CPR(心肺蘇生)を行いましょう。止まった心臓の代わりに CPR で 3 割の血流をおくり続けることで重要臓器を守ります。



AED は心臓を止める機械って知っていますか？

心停止直後は多くの場合、心臓は完全に止まってはならず、この時「心室細動」という痙攣している状態です。そのまま放置すると、短時間で完全に心臓が止まってしまいます。AEDはこの心室細動を検知し、電気ショック(除細動)で心臓の痙攣を止めます。その後さらに CPR を続けることで心臓は正しいリズムを取り戻します。心臓の痙攣がまったくない場合、AED は電気ショックを行いません。



CPRは誰でもできる応急手当です

やり方は近くの消防署で受講することができます。
大切な家族の命を守るために身につけておきましょう。